



令和5年度普通科改革支援事業指定校発表会

指定校 福岡県立八幡高等学校

福岡県
教育委員会

(1) 学際領域学科を設置する必要性

- 学校の立地する北九州市が、アジア初のSDGsモデル都市であること
- 理数科における教育活動の成果を普通科に還元することで、大きな教育効果が見込めること

(2) 学際領域学科における取組の目的・目標

- Society5.0時代の到来に対応する、持続可能な社会をしなやかに根気強く創ろうとする人材を育成すること
- 教科等横断型授業やSDGs探究を、魅力ある教育方法、カリキュラムとして開発・実践すること

事業の目的等

八幡高校が普通科改革支援事業に
取り組む目的等



事業の実施体制

関係機関等との連携協力体制の整備や、コーディネーターの配置など

(1) 運営指導委員会

- 年間2回開催
- 進捗状況の確認とコンソーシアムの運営に対する指導助言

(2) コンソーシアム

- 年間4回開催
- 学際領域における取組への多方面からの指導助言

(3) コーディネーター

- 常勤として配置
- 関係機関との連絡調整と校内における調整



令和4年度の成果と課題等

目的達成に向けての進捗状況と
実施体制に係る振り返り

成果

主として取組の目標に係るもの

学校設定教科「知の統合」

学校設定教科等の開設に先立ち、全学年にわたり、教科等横断型授業を実施（1時間の授業中に、各教科の教員がリレー形式で授業）

『バイオミメティクス』
（英語×化学×生物）

粘着テープに利用されている
ヤモリの手足の仕組みについて、
英語のテキストを素材に、生物
や化学の見方・考え方から考
察する。

『水』
（地理歴史×化学）

水の性質について、地形との
関連を化学的に考察し、料理
と水の関係、水の燃料としての
可能性にも言及する。

『サッカーのキック動作を
物理的に理解する』
（体育×物理）

キック動作の構造を物理学的
に理解することで、無回転
シュートの蹴り方について学習
する。

成果

取組の目標及び実施体制に係るもの

総合的な探究の時間「夢現∞プロジェクト」

地域・時代の教育的要請に応える形で、全学年にわたり、SDGs 探究活動として実施

- 産官学から社会人講師を招聘
→ 知識・技能の専門化に寄与
- コンソーシアムを活用した協議・座談会
→ 多面的な思考力・判断力・表現力を育成
- 選考会及び成果発表会の実施
→ 社会人講師・コンソーシアムによる評価と評価指標の見直しによる目標の明確化

コーディネーター

常勤として配置されていることにより、OJTによる職能の向上が顕著であり、対応可能な職域も拡大

- カリキュラムの計画立案、事業管理の支援
→ 打合せ資料の作成、コンソーシアムへの参加等
- カリキュラムの実施・運営
→ 授業準備、生徒対応、各種アンケートの実施・集計等
- 関係機関等との連絡調整
→ 公文書作成、会議運営、出欠管理等

課題等

令和5年度に取り組む課題等

学校設定教科「知の統合」(教科等横断型授業)

- 公開授業を行い、取組を全県的に周知
- 求める教育成果に対応した評価指標の策定

総合的な探究の時間「夢現∞プロジェクト」

- 探究の過程及び成果発表会の様子を公開
- 全国規模で開催される諸大会での発表

成果測定

- 生徒・職員を対象とした意識調査の実施
- 意識変容の在り方を分析し、成果測定を目指す

新学科設置に向けて

- 保護者・学校関係者や、地域・中学校への周知
(新学科の教育活動の浸透)



御清聴ありがとうございました。

菱谷 涼太良



092 643 3904



hishitani-r9068@pref.fukuoka.lg.jp

